

# 5 学年 国語科 授業計画

## 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝えあう力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

## 評価の観点

- ・ 国語に対する関心を持ち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。
- ・ 目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする。
- ・ 目的や意図に応じ、考えたことなどを筋道を立てて文章を書く。
- ・ 目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。
- ・ 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解している。
- ・ 書写では、文字の形、大きさ、配列。毛筆では、点画の筆づかい、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字を正しく書く。

## 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト 作品 音読 情報収集 プリント

## 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	だいじょうぶ だいじょうぶ(物語) 水のこころ(詩) 山頂から(詩) 伝え合おう、五年生でがんばりたいこと  動物の体(説明文) ちかい(物語)  ニュースを伝え合おう  毛筆「笛」「馬車」「すばる」 「花さく町」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表現の工夫を考えたり心情や情景を想像したりしながら、朗読の工夫をする。</li> <li>・ 自分の思いや考えを聞き手に分かりやすく伝える工夫をして話したり、話し手の考えをとらえながら聞いたりする。</li> <li>・ 意見を支える効果的な事実や資料を集め、自分の意見が明確になるように書く。</li> <li>・ 文章の仕組みを考えて、書かれていることを読み取る。</li> <li>・ 出来事や人物の心情に注意して物語の流れをとらえ、最も強く心に残ったことを自分の言葉でまとめる。</li> <li>・ 取材したことや考えたことがはっきり伝わるように組み立てを工夫して話したり、話し手の話し方の工夫に注意しながら聞いたりする。</li> </ul>
後期	マザー・テレサ(伝記) 森林のおくりもの(説明文) 考えをまとめて書こう インスタント食品とわたしたちの生活(説明文) 注文の多い料理店(物語)  昔話をしょうかいしよう  毛筆「進め」「出発」「新しい星」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝記から人物の生き方や考え方を読み取り、自分の考えをまとめて紹介し合う。</li> <li>・ 題名やのべ方の工夫に注意して筆者の考えを読み取り、環境問題に関心を持つ。</li> <li>・ いろいろな通信手段の良さや問題点について自分の考えを整理し、筋道を立てて文章を書く。</li> <li>・ 文章の組み立てに注意して筆者の考えを読み取り、身近な生活の中の問題について理由や根拠を明確にして討論する。</li> <li>・ 表現の工夫や人物の心情の変化に注意して物語を読み、最も強く心に残ったことを紹介し合う。</li> <li>・ いろいろな昔話を読み、調べたり「語り」を工夫したりして昔話に親しむ。</li> </ul>